

そこが知りたい! なるほどうちな~ニュース

スポーツキャンプ 沖縄が人気のワケ

施設・練習環境がピカイチ!!

個性的なコメントーターとりゅうちゃんがニュースを分かりやすく紹介する「そこが知りたい! なるほどうちな~ニュース」。今回は「プロスポーツのキャンプ」についてです。1月から2月にかけて、プロ野

はーるがきーたー、はーるがきーたー♪ 最近、新聞で「球春」って文字をよく目にすること。

よく知っているねー。「球春」は野球のシーズンが始まる時期のことを表す言葉で、日本のプロ野球12球団のうち9球団が沖縄で春季キャンプを行ったんだ。1979年に日本ハムの投手陣が名護市でキャンプをしたのが最初で、82年に広島、83年には中日というふうに増えていったんだ。2月といえば県外はまだまだ寒い時期。寒いと筋肉が硬くなつてけがをしやすいけど、沖縄は暖かくて体づくりに適していると評判にな

サッカーもたくさんのチームが沖縄でキャンプをしているりゅう。

★五輪の事前合宿 東京五輪・パラリンピックに向けて、沖縄県や各市町村は事前合宿の誘致に力を入れている。7人制ラグビーのニュージーランド男女代表の読谷村合宿、沖縄市でのバレーボール男子フランス代表、八重瀬町での競泳ソロモン諸島代表、宮古島市でのオーストラリアトライアスロン代表などの事前合宿が決まっている。



過去にも県内で合宿を行ったソロモン諸島の競泳選手たち=2017年5月、那覇西高校プール

球やサッカーJリーグのたくさんのチームが沖縄でキャンプを行います。沖縄がキャンプ地として人気なのはどうして? 雑学に詳しいシリシリーさんが解説します。

ったわけさ。
暖かいところなら沖縄以外にもありゆよ。

沖縄は県と市町村が積極的に誘致活動や施設の整備に取り組んで、トレーニング環境を充実させてきたことが大きいね。例えば、雨の日でも練習できる屋内練習場があったり、メインの球場とは別のサブグラウンドを備えていたり。ピッチャーの投球練習場が期間限定で設置されるところもある。今年は新しくなった名護市営球場にも注目よー!

サッカーもたくさんのチームが沖縄でキャンプをしているりゅう。

Jリーグは56チーム(J3のU-23を除く)のうち20チームが沖縄に集まっているよ。でも、一時期はキャンプを行うチーム数が減ったことがあるって知っているね?

沖縄の芝生は硬くて膝や腰に負担がかかるから、試合形式の練習に向かないという課題があったわけ。そこで登場したのが「芝人(しばんちゅ)」! 県は2012年度~16年度に「芝人養成事業」をして、芝生について専門知識と技術を兼ね備えた人を育てたわけ。芝が軟らかく質の高い状態で保たれたグラウンドが増え、キャンプ人気が回復したってわけさー。

へえ~誇らしいりゅう。

サッカーも野球も同じことがいえるけど、多くのチームが集まることで練習試合ができるのは大きなメリットだよ。リーグ開幕を前に、チームや個人の仕上がり真合を実戦で確認できるからね。沖縄は各チームがキャンプをしている球場やサッカー場が比較的近くて、試合のための移動がしやすいみたい。ホテルの質が高くて練習以外の時間をリラックスして過ごせるという声もあるさ。

今年は東京五輪に向けた事前合宿★で国内外のトップ選手たちが沖縄にやってくるんだ。沖縄のうとういむち(おもてなし)の心が活躍の原動力になるどうれしいねー。

